

I-4 日本人の旅行に対する意識

1 行ってみたい旅行

行ってみたい旅行先(国内)は北海道、沖縄県、京都府
 行ってみたい旅行先(海外)は、
 ハワイ、アメリカ合衆国本土、イタリア
 行ってみたい旅行タイプは温泉、自然、グルメ

ここでは、日本人の行ってみたい旅行について詳しくみていく。なお、ここで分析に用いたデータは、全て「JTBF 旅行意識調査」に基づいている。

(1) 行ってみたい旅行先(国内旅行・海外旅行)

「今後1～2年の間に行ってみたい国内旅行及び海外旅行の旅行先(国、都市、観光スポット)」について、具体的な地名を国内・海外それぞれ行きたい順に3つまで自由に回答してもらった(表I-4-1)。

表 I-4-1 行ってみたい旅行先

国内旅行

順位	2021年			2018年		
	地域名	合計ポイント	構成比(%)	地域名	合計ポイント	構成比(%)
1位	北海道	1,753	55.9	北海道	1,647	58.8
2位	沖縄県	1,423	44.0	沖縄県	1,204	42.8
3位	京都府	502	18.5	京都府	523	20.7
4位	東京都	394	14.9	東京都	284	12.5
5位	大阪府	321	12.7	大阪府	241	10.4
6位	九州地方	254	9.5	九州地方	230	10.1
7位	石川県	228	7.8	鹿児島県	187	7.9
8位	鹿児島県	202	7.6	石川県	171	7.7
9位	千葉県	193	5.9	長崎県	169	6.9
10位	長崎県	165	6.0	千葉県	164	6.1
11位	福岡県	159	6.5	長野県	148	6.6
12位	四国地方	149	5.7	東北地方	134	5.8
13位	静岡県	148	4.5	四国地方	132	6.1
14位	長野県	129	4.7	静岡県	129	5.0
15位	広島県	122	4.4	広島県	111	4.3
15位	東北地方	122	4.7	三重県	103	4.1
17位	神奈川県	111	4.2	島根県	100	4.1
18位	大分県	98	3.6	青森県	99	4.3
19位	青森県	94	3.1	大分県	98	3.6
20位	和歌山県	91	2.7	福岡県	92	4.4
21位	三重県	88	2.6	神奈川県	74	3.1
22位	島根県	83	2.8	和歌山県	71	3.1
23位	栃木県	78	2.8	栃木県	69	2.4
23位	兵庫県	78	2.7	熊本県	67	2.7
25位	富山県	70	2.4	兵庫県	62	2.5
26位	宮城県	69	2.4	宮城県	60	2.8
27位	熊本県	66	2.5	奈良県	58	2.4
28位	岐阜県	58	1.7	新潟県	57	2.4
28位	高知県	58	2.3	富山県	56	2.4
30位	宮崎県	57	2.3	宮崎県	54	2.3

ただし、最も行きたい地域を3ポイント、2番目に行きたい地域を2ポイント、3番目に行きたい地域を1ポイントとして、その合計値をランキングにしている。

その結果、国内では北海道が最も高く、初回調査時(1988年)より連続して首位を維持している。次いで沖縄県、京都府、東京都、大阪府の順となり、沖縄県以降については、都市部が続いた。

2018年の結果と比較すると、上位10位までの都道府県の顔ぶれに大きな変動はなかったが、石川県、千葉県が順位を上げ、鹿児島県、長崎県が順位を下げる形となった。具体的な旅行先として、石川県では金沢、千葉県では東京ディズニーリゾートが多くあげられた。

海外では、ハワイが最も高く、続いてアメリカ合衆国本土、イタリアとなり、5位までは2018年と同じ地域が並んだ。

海外旅行

順位	2021年			2018年		
	地域名	合計ポイント	構成比(%)	地域名	合計ポイント	構成比(%)
1位	ハワイ	1,286	44.5	ハワイ	1,019	40.7
2位	アメリカ合衆国本土	479	19.9	アメリカ合衆国本土	428	20.0
3位	イタリア	462	19.8	イタリア	424	20.5
4位	オーストラリア	422	19.2	オーストラリア	340	16.2
5位	フランス	389	17.7	フランス	318	15.3
6位	韓国	304	12.8	台湾	268	13.2
7位	台湾	267	12.0	カナダ	238	11.7
8位	グアム	257	11.0	イギリス	229	11.0
9位	イギリス	221	9.7	グアム	215	10.9
10位	カナダ	210	9.4	韓国	206	9.5
11位	スペイン	204	8.9	シンガポール	196	9.9
12位	スイス	181	7.8	スイス	189	8.5
13位	シンガポール	168	8.5	スペイン	166	8.1
14位	タイ	156	6.7	ドイツ	158	7.9
15位	ドイツ	106	4.7	中国	117	6.2
15位	北欧	96	4.2	タイ	115	6.3
17位	中欧	75	3.5	ニュージーランド	102	4.6
18位	ニュージーランド	74	3.3	ヨーロッパ	94	4.3
19位	フィンランド	69	3.0	バリ島	72	3.7
19位	エジプト	69	2.9	エジプト	59	2.7
21位	ベトナム	66	3.2	トルコ	58	2.9
22位	バリ島	60	2.5	ベトナム	53	2.2
23位	トルコ	55	2.5	オーストリア	44	2.2
24位	中国	47	2.1	フィンランド	42	2.0
25位	モルディブ	44	1.8	ペルー	42	1.8
26位	オランダ	43	2.1	インド	37	2.2
27位	オーストリア	41	1.9	アラブ首長国連邦	34	1.5
28位	ペルー	38	1.7	ロシア	34	1.4
29位	ギリシャ	29	1.7	タヒチ	32	1.4
30位	ロシア・マレーシア	27	1.2	オランダ	30	1.4

資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行意識調査」

(2)行ってみたい旅行タイプ

「今後1～2年の間に行ってみたい国内旅行及び海外旅行の旅行タイプ」として当てはまるものを選択肢一覧表(表I-4-2)から全て選んでもらった結果、行ってみたい旅行タイプ(複数回答)は、「温泉旅行」(56.8%)、「自然観光」(49.2%)、「グルメ」(44.5%)、「歴史・文化観光」(39.8%)の順となった(図I-4-1)。

表I-4-3では、性・年代別にランキング形式で示している。男性では、20代・30代において「温泉旅行」「テーマパーク」が上位2位となり、40代以上では「温泉旅行」が1位、「自然観光」が2位となっている。3位には、40代・50代では「グルメ」、60代・

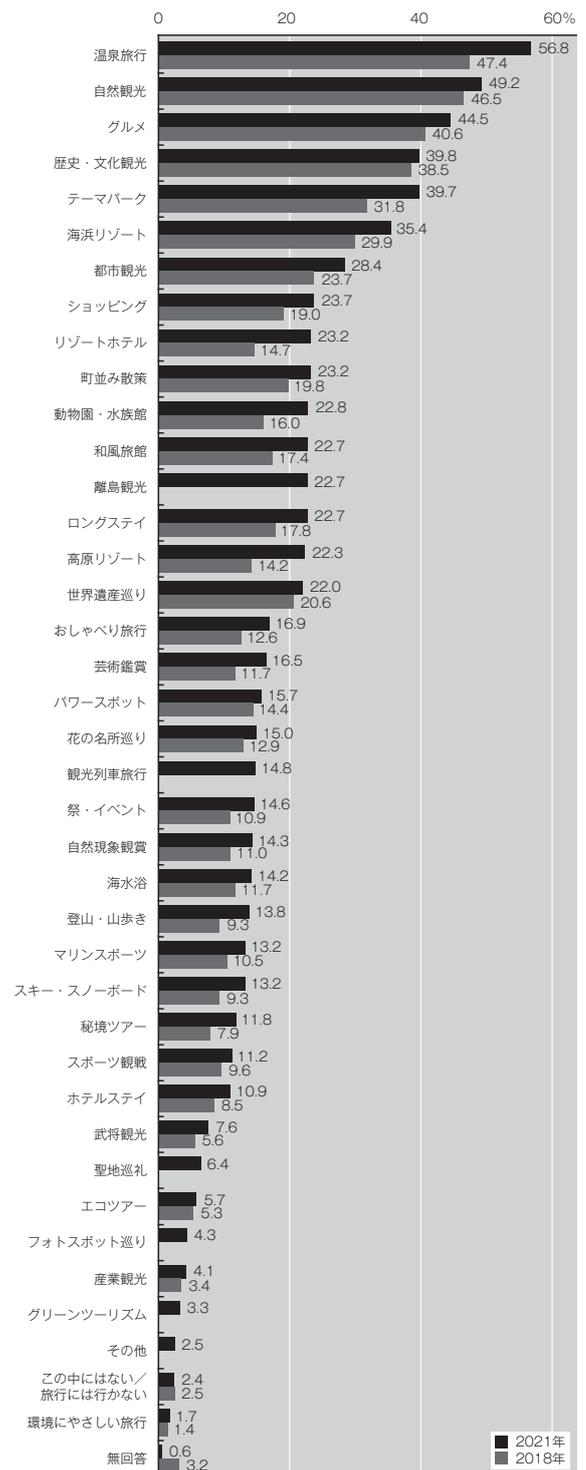
70代では「歴史・文化観光」が挙がっている。女性では、20代・30代・40代において「テーマパーク」「グルメ」「温泉旅行」が上位3位以内に挙がっている。50代以上では、「自然観光」の人气が高く、1位または2位となっている。

また、性・年代別のランキングを、2021年と2018年で比較すると、男性20代・30代および女性20代において「リゾートホテル」、男性20代において「ロングステイ」、男性30代において「高原リゾート」、男性70代において「海浜リゾート」「都市観光」の順位が大きく上がっている。

表 I-4-2 行ってみたい旅行タイプ 選択肢一覧

旅行タイプ名	内容
1 自然観光	自然や景勝地を見てまわる観光旅行
2 歴史・文化観光	歴史や文化的な名所を見てまわる観光旅行
3 海浜リゾート	海辺でゆったり過ごす旅行
4 高原リゾート	高原でゆったり過ごす旅行
5 都市観光	街や都市で楽しむ旅行
6 温泉旅行	温泉を楽しむ旅行
7 祭・イベント	祭やイベントを楽しむ旅行
8 テーマパーク	テーマパークや遊園地で楽しむ旅行
9 動物園・水族館	動物園や水族館で楽しむ旅行
10 グルメ	おいしいものを食べる旅行
11 スキー・スノーボード	スキー・スノーボードを楽しむ旅行
12 マリンスポーツ	マリンスポーツを楽しむ旅行
13 登山・山歩き	登山や山歩きを楽しむ旅行
14 海水浴	海水浴を楽しむ旅行
15 ショッピング	ショッピングを楽しむ旅行
16 芸術鑑賞	演劇、音楽、展覧会等を楽しむ旅行
17 スポーツ観戦	スポーツ観戦を楽しむ旅行
18 花の名所巡り	桜やハーブなどの花の名所を訪ねる旅行
19 自然現象観賞	珍しい自然現象を見に行く旅行
20 秘境ツアー	秘境を訪ねる旅行
21 町並み散策	美しい町並みを楽しむ旅行
22 リゾートホテル	リゾートホテルに泊まる旅行
23 和風旅館	落ち着いた和風旅館に泊まる旅行
24 おしゃべり旅行	仲間や家族と楽しく過ごす旅行 (見るもの、遊ぶものにはこだわらない)
25 世界遺産巡り	世界遺産を巡る旅行
26 ロングステイ	ロングステイを楽しむ旅行
27 パワースポット	神秘的な力・エネルギーの宿る場所を訪れる旅行
28 ホテルステイ	ホテルの館内での滞在そのものを主目的とした旅行
29 環境にやさしい旅行	旅行中に排出したCO ₂ を減らすための料金負担など、環境に配慮した旅行
30 エコツアー	自然を楽しみ、自然や環境を学ぶ旅行
31 フォトスポット巡り	SNSへの投稿を主な目的として写真スポットを巡る旅行
32 武将観光	戦国武将にまつわる名所・旧跡を訪れる旅行
33 聖地巡礼	アニメ、マンガなどに関連する場所、映画などのロケ地、アイドルゆかりの場所への訪問を楽しむ旅行
34 観光列車旅行	内外装を凝らし、味覚を楽しみながら旅行が出来るなど、乗ること自体を目的とした列車旅行
35 グリーンツーリズム	農山漁村に滞在し農林漁業やふるさと体験を楽しむ旅行
36 離島観光	本土から離れた島を訪れ、島巡りや島での滞在を楽しむ旅行
37 産業観光	工場見学やものづくり現場の見学・体験を楽しむ旅行
38 その他	
39 この中にはない／旅行には行かない	

図 I-4-1 行ってみたい旅行タイプ(複数回答)



表I-4-3 性・年代別 行ってみたい旅行タイプ(複数回答)

(単位：%)

男性20代

	2021年	2018年	
1位	温泉旅行	43.5	31.3 (5位)
2位	テーマパーク	43.5	28.3 (7位)
3位	グルメ	39.8	35.4 (4位)
4位	自然観光	38.9	37.4 (1位)
5位	都市観光	30.6	29.3 (6位)
6位	歴史・文化観光	29.6	36.4 (3位)
7位	海浜リゾート	27.8	37.4 (1位)
8位	リゾートホテル	25.9	11.1 (17位)
9位	ロングステイ	23.1	11.1 (17位)
10位	スキー・スノーボード	20.4	17.2 (9位)

男性30代

	2021年	2018年	
1位	テーマパーク	51.6	35.8 (2位)
2位	温泉旅行	50.8	34.9 (4位)
3位	海浜リゾート	40.5	33.0 (7位)
4位	自然観光	38.9	44.3 (1位)
5位	グルメ	35.7	34.0 (6位)
6位	都市観光	31.7	34.9 (4位)
7位	歴史・文化観光	29.4	35.8 (2位)
8位	リゾートホテル	27.8	9.4 (21位)
9位	高原リゾート	25.4	12.3 (16位)
	ショッピング	25.4	19.8 (8位)

男性40代

	2021年	2018年	
1位	温泉旅行	55.0	37.9 (5位)
2位	自然観光	46.4	44.0 (2位)
3位	グルメ	45.7	40.5 (3位)
4位	テーマパーク	43.7	50.0 (1位)
5位	歴史・文化観光	41.7	31.9 (6位)
6位	海浜リゾート	41.1	38.8 (4位)
7位	都市観光	29.8	24.1 (7位)
8位	ロングステイ	25.8	24.1 (7位)
9位	リゾートホテル	23.8	17.2 (11位)
	離島観光	23.8	調査なし

男性50代

	2021年	2018年	
1位	温泉旅行	57.5	54.8 (1位)
2位	自然観光	54.0	46.2 (2位)
3位	グルメ	44.2	41.3 (3位)
4位	歴史・文化観光	40.7	39.4 (4位)
	海浜リゾート	40.7	39.4 (4位)
6位	テーマパーク	38.1	31.7 (6位)
7位	都市観光	33.6	18.3 (10位)
8位	ロングステイ	24.8	18.3 (10位)
	離島観光	24.8	調査なし
10位	高原リゾート	23.9	20.2 (8位)

男性60代

	2021年	2018年	
1位	温泉旅行	60.6	43.5 (2位)
2位	自然観光	52.8	52.2 (1位)
3位	歴史・文化観光	47.2	38.3 (3位)
4位	グルメ	34.6	35.7 (4位)
5位	海浜リゾート	30.7	21.7 (7位)
6位	高原リゾート	26.0	15.7 (9位)
7位	世界遺産巡り	25.2	23.5 (5位)
8位	観光列車旅行	23.6	調査なし
	離島観光	23.6	調査なし
10位	和風旅館	22.8	15.7 (9位)

男性70代

	2021年	2018年	
1位	温泉旅行	60.9	60.3 (1位)
2位	自然観光	51.8	53.4 (2位)
3位	歴史・文化観光	42.7	45.2 (3位)
4位	グルメ	33.6	26.0 (4位)
5位	和風旅館	27.3	16.4 (8位)
6位	離島観光	25.5	調査なし
7位	町並み散策	24.5	21.9 (6位)
8位	海浜リゾート	22.7	5.5 (22位)
	都市観光	22.7	4.1 (27位)
10位	観光列車旅行	20.0	調査なし

女性20代

	2021年	2018年	
1位	テーマパーク	64.1	58.6 (2位)
2位	グルメ	58.3	60.9 (1位)
3位	温泉旅行	53.4	49.4 (4位)
4位	海浜リゾート	45.6	50.6 (3位)
5位	自然観光	41.7	44.8 (5位)
6位	都市観光	38.8	35.6 (8位)
	ショッピング	38.8	41.4 (6位)
8位	ロングステイ	33.0	28.7 (9位)
9位	リゾートホテル	30.1	21.8 (15位)
10位	動物園・水族館	28.2	21.8 (15位)

女性30代

	2021年	2018年	
1位	テーマパーク	72.4	53.3 (2位)
2位	温泉旅行	63.8	59.0 (1位)
3位	グルメ	61.0	53.3 (2位)
4位	海浜リゾート	49.5	36.9 (6位)
5位	自然観光	48.6	47.5 (4位)
6位	ショッピング	39.0	27.0 (9位)
7位	都市観光	37.1	31.1 (7位)
8位	動物園・水族館	36.2	31.1 (7位)
9位	歴史・文化観光	35.2	38.5 (5位)
10位	和風旅館	34.3	17.2 (16位)

女性40代

	2021年	2018年	
1位	テーマパーク	58.3	51.9 (1位)
2位	温泉旅行	57.6	45.0 (3位)
3位	グルメ	50.0	48.8 (2位)
4位	海浜リゾート	47.7	34.1 (6位)
5位	自然観光	46.2	40.3 (4位)
6位	歴史・文化観光	43.9	37.2 (5位)
7位	ショッピング	31.1	31.8 (7位)
8位	動物園・水族館	29.5	17.8 (12位)
9位	ロングステイ	27.3	17.8 (12位)
10位	都市観光	25.8	29.5 (8位)

女性50代

	2021年	2018年	
1位	温泉旅行	63.2	47.9 (2位)
2位	自然観光	54.7	50.4 (1位)
3位	歴史・文化観光	50.9	42.7 (3位)
4位	グルメ	44.3	40.2 (4位)
5位	テーマパーク	43.4	27.4 (7位)
6位	ショッピング	36.8	22.2 (10位)
7位	海浜リゾート	34.0	33.3 (5位)
	都市観光	34.0	25.6 (8位)
9位	町並み散策	32.1	29.9 (6位)
10位	和風旅館	31.1	22.2 (10位)

女性60代

	2021年	2018年	
1位	自然観光	61.7	50.8 (2位)
2位	温泉旅行	61.1	52.5 (1位)
3位	歴史・文化観光	53.0	35.2 (4位)
4位	グルメ	47.7	38.5 (3位)
5位	世界遺産巡り	31.5	18.9 (9位)
6位	花の名所巡り	29.5	25.4 (5位)
	町並み散策	29.5	21.3 (8位)
8位	海浜リゾート	28.9	18.9 (9位)
9位	おしゃべり旅行	28.2	22.1 (6位)
10位	高原リゾート	26.2	18.9 (9位)

女性70代

	2021年	2018年	
1位	温泉旅行	57.8	59.1 (1位)
2位	自然観光	55.2	46.4 (2位)
3位	花の名所巡り	42.2	34.5 (4位)
4位	グルメ	41.4	29.1 (5位)
5位	歴史・文化観光	35.3	46.4 (2位)
6位	観光列車旅行	31.0	調査なし
7位	世界遺産巡り	29.3	24.5 (6位)
8位	高原リゾート	25.9	14.5 (11位)
	町並み散策	25.9	23.6 (7位)
10位	おしゃべり旅行	25.0	18.2 (9位)

(3) 旅行タイプ別の行ってみたい旅行先

ここでは、行ってみたいと回答した旅行タイプについて、それぞれの行ってみたい旅行先を国内・海外問わずに自由に回答してもらい、それらの回答を国内は都道府県別(または地方別)、海外は国別(または島別)に整理して集計した(表I-4-4、表I-4-5)。

自然観光では、「北海道」が最も多く、2位以下を大きく引き離す結果となっている。

歴史・文化観光では、「京都府」が4割以上を占め1位となり、次いで「イタリア」が2位となっている。

海浜リゾートでは、「沖縄県」「ハワイ」の人气が高く、両者で6割を占める。

高原リゾートでは、「長野県」が6割近くを占め1位となっている。具体的な回答内容を見ると、軽井沢や上高地など複数の地名がリゾートとして挙げられている。

都市観光では、「東京都」が最も多く、次いで「アメリカ合衆国」となっている。

温泉旅行では、由布院や別府など著名な温泉地を有する「大分県」が最も多く、次いで箱根を有する「神奈川県」となっている。

祭・イベントでは、ねぶた祭で知られる「青森県」が最も多く、2位以下は祇園祭ほか伝統的な祭の多い「京都府」や竿燈まつりが有名な「秋田県」など回答が分散している。

テーマパークでは、東京ディズニーリゾートが位置する「千葉県」が1位、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンを有する「大阪府」が2位となっている。3位以下は、2018年調査と同様、「東京都」「長崎県」「アメリカ合衆国」で構成されるが、その順位には変動がある。

動物園・水族館では、沖縄美ら海水族館を有する「沖縄県」が最も多く、次いで旭川市旭山動物園が位置する「北海道」となっている。

グルメでは、「北海道」が他を大きく引き離して1位となり、2018年調査では5位以下であった「石川県」が2位に浮上している。

スキー・スノーボードでは、「北海道」が最も多く、2位は「長野県」、3位は「新潟県」が続き、5位までを国内の旅行先が占めた。

マリンスポーツでは、「沖縄県」が半数以上を占め1位、2位以下は、4位の「静岡県」以外を「ハワイ」「グアム」などの海外の旅行先が占める結果となっている。

登山・山歩きでは、日本アルプスを有する「長野県」が1位、富士山を有する「静岡県」「山梨県」が2位となり、これらで半数近くを占めている。

海水浴では、「沖縄県」「ハワイ」の人气が高く、3位に白浜を有する「和歌山県」、伊豆を有する「静岡県」が続いている。

ショッピングでは、「ハワイ」が最も多く、次いで「東京都」「韓国」の順となっている。

芸術鑑賞では、「東京都」が最も多く、次いで「フランス」「イギリス」「アメリカ合衆国」「イタリア」「オーストリア」と海外の旅行先が上位を占めている。

スポーツ観戦では、「東京都」が最も多く、次いで「アメリカ

合衆国」という結果となっている。

花の名所巡りでは、「北海道」が最も多く、2018年調査にはなかった「栃木県」が上位に入っている。

自然現象観賞は、オーロラ観賞で有名な「カナダ」が1位となり、続いて流水で有名な「北海道」が上位を占めた。

秘境ツアーでは、屋久島のある「鹿児島県」が最も多く、次いで「北海道」「沖縄県」となっている。

町並み散策は、「京都府」が最も多く、「石川県」が2位となっている。

リゾートホテルは、「沖縄県」「ハワイ」の人气が高く、3位以下に大きく差をつけている。

和風旅館では、「京都府」が最も多く、次いで「石川県」「神奈川県」となっている。

見るもの、遊ぶものにこだわらず、仲間や家族と楽しく過ごすおしゃべり旅行では、「東京都」「神奈川県」が多い。

世界遺産巡りについては、世界遺産の登録数が最も多い「イタリア」が1位、次いで「ペルー」という結果となっている。旅行先の上位は海外が占めている。

ロングステイでは、「ハワイ」が最も多く、次いで「沖縄県」「アメリカ合衆国本土」となっている。

パワースポットでは、屋久島のある「鹿児島県」が最も多く、伊勢神宮の位置する「三重県」が続く。

ホテルステイでは、「ハワイ」が最も多く、次いで「沖縄県」「東京都」となっている。

武将観光では、「岐阜県」が最も多く、具体的には「関ヶ原」といった地名が挙げられた。

エコツアーでは、「沖縄県」が最も多く、知床を有する「北海道」、屋久島を有する「鹿児島県」が続いている。

離島観光では、「沖縄県」が半数近くを占め、具体的には「宮古島」「石垣島」「竹富島」が多く挙げられた。

この他、フォトスポット巡りでは「京都府」、聖地巡礼では「東京都」、観光列車旅行では「九州・沖縄地方」、グリーンツーリズムでは「北海道」、産業観光では「群馬県」「千葉県」がそれぞれ1位となっている。

表 I -4-4 旅行タイプ別行ってみたい旅行先(2021年)

離島観光			産業観光		
2021年(回答数:335)			2021年(回答数:61)		
1位	沖縄県	48.7%	1位	群馬県、千葉県	6.6%
2位	鹿児島県	14.0%	2位	石川県	4.9%
3位	東京都	10.7%	3位	神奈川県、兵庫県、福岡県、大阪府、山梨県	3.3%
4位	長崎県	3.9%			
5位	北海道	3.6%			

表 I -4-5 旅行タイプ別行ってみたい旅行先(2021年・2018年)

自然観光

2021年(回答数:725)			2018年(回答数:534)		
1位	北海道	27.2%	1位	北海道	24.7%
2位	沖縄県	10.1%	2位	沖縄県	9.9%
3位	鹿児島県	4.3%	3位	鹿児島県	7.7%
4位	ハワイ	3.7%	4位	ハワイ	5.4%
5位	長野県	3.2%	5位	カナダ	4.5%

歴史・文化観光

2021年(回答数:586)			2018年(回答数:464)		
1位	京都府	41.3%	1位	京都府	33.8%
2位	イタリア	5.3%	2位	イタリア	6.9%
3位	石川県	3.9%	3位	奈良県	3.7%
4位	栃木県	3.6%	4位	広島県	3.2%
5位	フランス、奈良県	3.1%	5位	沖縄県、島根県	2.8%

海浜リゾート

2021年(回答数:521)			2018年(回答数:393)		
1位	沖縄県	32.2%	1位	ハワイ	38.9%
2位	ハワイ	31.3%	2位	沖縄県	32.8%
3位	和歌山県	5.0%	3位	静岡県	3.8%
4位	静岡県、グアム	4.2%	4位	グアム	2.3%
5位	バリ	1.9%	5位	和歌山県、バリ島	1.8%

高原リゾート

2021年(回答数:329)			2018年(回答数:175)		
1位	長野県	59.3%	1位	長野県	62.9%
2位	栃木県	4.9%	2位	山梨県	7.4%
3位	山梨県	3.6%	3位	栃木県	6.9%
4位	スイス	3.0%	4位	北海道	5.7%
5位	静岡県	2.7%	5位	スイス	3.4%

都市観光

2021年(回答数:418)			2018年(回答数:296)		
1位	東京都	32.1%	1位	東京都	27.7%
2位	アメリカ合衆国	7.4%	2位	アメリカ合衆国	11.5%
3位	大阪府、兵庫県	6.0%	3位	大阪府	6.8%
4位	京都府	3.6%	4位	京都府	6.1%
5位	北海道、フランス、イタリア	3.1%	5位	フランス	5.1%

温泉旅行

2021年(回答数:836)			2018年(回答数:531)		
1位	大分県	22.5%	1位	大分県	18.8%
2位	神奈川県	14.2%	2位	群馬県	12.8%
3位	群馬県	8.9%	3位	静岡県	9.0%
4位	静岡県	5.9%	4位	九州地方	7.2%
5位	北海道	3.6%	5位	神奈川県	6.4%

祭・イベント

2021年(回答数:215)			2018年(回答数:136)		
1位	青森県	23.7%	1位	青森県	19.1%
2位	京都府	9.3%	2位	京都府	9.6%
3位	北海道	7.0%	3位	北海道	7.4%
4位	岐阜県	6.5%	4位	秋田県	6.6%
5位	秋田県、東京都	3.7%	5位	東京都	5.9%

テーマパーク

2021年(回答数:585)			2018年(回答数:411)		
1位	千葉県	41.7%	1位	千葉県	37.2%
2位	大阪府	31.8%	2位	大阪府	33.6%
3位	東京都	5.5%	3位	アメリカ合衆国	7.8%
4位	長崎県	4.3%	4位	東京都	6.8%
5位	アメリカ合衆国	3.9%	5位	長崎県	6.6%

動物園・水族館

2021年(回答数:336)			2018年(回答数:196)		
1位	沖縄県	26.2%	1位	北海道	32.1%
2位	北海道	15.2%	2位	沖縄県	24.5%
3位	和歌山県	9.8%	3位	和歌山県	10.2%
4位	東京都	6.5%	4位	東京都	6.1%
5位	神奈川県	6.0%	5位	大阪府	3.1%

グルメ

2021年(回答数:655)			2018年(回答数:485)		
1位	北海道	41.8%	1位	北海道	44.7%
2位	石川県	6.1%	2位	台湾	6.8%
3位	韓国	3.7%	3位	韓国	5.8%
4位	台湾	3.5%	4位	大阪府	4.5%
5位	京都府	3.2%	5位	福岡県	3.9%

スキー・スノーボード

2021年(回答数:194)			2018年(回答数:123)		
1位	北海道	36.6%	1位	北海道	37.4%
2位	長野県	30.9%	2位	長野県	29.3%
3位	新潟県	8.8%	3位	カナダ	8.1%
4位	山形県	3.6%	4位	新潟県	4.9%
5位	岐阜県	3.1%	5位	スイス、鳥取県、福島県、山形県	2.4%

マリンスポーツ

2021年(回答数:195)			2018年(回答数:136)		
1位	沖縄県	52.3%	1位	沖縄県	41.9%
2位	ハワイ	22.6%	2位	ハワイ	25.7%
3位	グアム	6.2%	3位	グアム	9.6%
4位	静岡県	3.6%	4位	オーストラリア、バリ島	2.9%
5位	オーストラリア	2.1%			

登山・山歩き

2021年(回答数:204)			2018年(回答数:178)		
1位	長野県	26.0%	1位	山梨県	18.0%
2位	山梨県、静岡県	21.6%	2位	静岡県	17.4%
3位	新潟県	11.3%	3位	長野県	15.2%
4位	富山県	7.8%	4位	富山県	6.7%
5位	福島県	7.4%	5位	新潟県	4.5%

海水浴

2021年(回答数:209)			2018年(回答数:156)		
1位	沖縄県	32.5%	1位	沖縄県	42.3%
2位	ハワイ	20.1%	2位	ハワイ	25.6%
3位	和歌山県、静岡県	9.6%	3位	グアム	5.8%
4位	グアム	3.8%	4位	千葉県	3.8%
5位	福井県	3.3%	5位	和歌山県	3.2%

ショッピング

2021年(回答数:349)			2018年(回答数:237)		
1位	ハワイ	24.4%	1位	ハワイ	36.3%
2位	東京都	19.5%	2位	東京都	16.9%
3位	韓国	13.2%	3位	韓国	13.5%
4位	グアム	3.7%	4位	アメリカ合衆国本土	4.6%
5位	イタリア	3.4%	5位	フランス	3.0%

芸術鑑賞

2021年(回答数:243)			2018年(回答数:147)		
1位	東京都	28.0%	1位	フランス	21.8%
2位	フランス	15.2%	2位	東京都	17.0%
3位	イギリス	4.5%	3位	アメリカ合衆国	11.6%
4位	アメリカ合衆国	4.1%	4位	イタリア	6.1%
5位	イタリア、オーストリア	3.7%	5位	オーストリア	4.1%

表 I-4-5 旅行タイプ別行ってみたい旅行先(2021年・2018年) 一つづき

スポーツ観戦

2021年(回答数:165)			2018年(回答数:123)		
1位	東京都	19.4%	1位	東京都	27.6%
2位	アメリカ合衆国	18.8%	2位	アメリカ合衆国	22.0%
3位	兵庫県	9.1%	3位	スペイン	8.9%
4位	スペイン	7.9%	4位	福岡県	4.9%
5位	大阪府、福岡県、イタリア	3.6%	5位	イギリス	4.1%

花の名所巡り

2021年(回答数:221)			2018年(回答数:135)		
1位	北海道	13.6%	1位	北海道	26.7%
2位	青森県	6.8%	2位	青森県	8.9%
3位	栃木県	5.4%	3位	京都府	5.9%
4位	京都府、茨城県	5.0%	4位	茨城県、長崎県	4.4%

自然現象観賞

2021年(回答数:211)			2018年(回答数:133)		
1位	カナダ	12.8%	1位	カナダ	12.8%
2位	北海道	10.4%	2位	アラスカ、 フィンランド	9.0%
3位	フィンランド	6.6%			
4位	アラスカ	6.2%	4位	ヨーロッパ	6.0%
5位	鹿児島県	4.3%	5位	北海道	5.3%

秘境ツアー

2021年(回答数:174)			2018年(回答数:99)		
1位	鹿児島県	14.4%	1位	ペルー	12.1%
2位	北海道	6.9%	2位	北海道	9.1%
3位	沖縄県	5.7%	3位	沖縄県、鹿児島県、 宮崎県	4.0%
4位	東京都	4.6%			
5位	ペルー	4.0%			

町並み散策

2021年(回答数:341)			2018年(回答数:243)		
1位	京都府	23.2%	1位	京都府	17.7%
2位	石川県	15.8%	2位	イタリア	9.9%
3位	岐阜県	6.7%	3位	石川県	7.4%
4位	イタリア	5.9%	4位	岡山県、岐阜県	5.8%
5位	フランス	4.7%			

リゾートホテル

2021年(回答数:342)			2018年(回答数:190)		
1位	沖縄県	30.1%	1位	ハワイ	23.7%
2位	ハワイ	15.2%	2位	沖縄県	17.4%
3位	長野県	5.6%	3位	北海道	9.5%
4位	パリ	3.5%	4位	長野県	6.8%
5位	神奈川県、北海道	2.6%	5位	シンガポール、パリ島	4.7%

和風旅館

2021年(回答数:335)			2018年(回答数:183)		
1位	京都府	26.3%	1位	京都府	26.8%
2位	石川県	15.5%	2位	石川県	18.0%
3位	神奈川県	10.4%	3位	神奈川県	6.6%
4位	静岡県	3.9%	4位	静岡県	5.5%
5位	大分県	3.0%	5位	大分県、長野県	4.9%

おしゃべり旅行

2021年(回答数:249)			2018年(回答数:127)		
1位	東京都、神奈川県	6.0%	1位	静岡県	7.9%
2位	静岡県	5.6%	2位	神奈川県、京都府、 ハワイ	6.3%
3位	沖縄県	4.8%			
4位	ハワイ、北海道	4.4%	5位	沖縄県、東京都	5.5%

世界遺産巡り

2021年(回答数:324)			2018年(回答数:240)		
1位	イタリア	11.7%	1位	イタリア	10.8%
2位	ペルー	9.0%	2位	フランス	9.6%
3位	スペイン、フランス	7.4%	3位	カンボジア、 エジプト	6.3%
4位	エジプト	6.2%		5位	スペイン

ロングステイ

2021年(回答数:334)			2018年(回答数:242)		
1位	ハワイ	21.3%	1位	ハワイ	25.6%
2位	沖縄県	13.5%	2位	アメリカ合衆国本土	8.3%
3位	アメリカ合衆国本土	4.5%	3位	オーストラリア	7.0%
4位	タイ	3.9%	4位	沖縄県	6.6%
5位	長野県、イギリス	3.6%	5位	イギリス	5.8%

パワースポット

2021年(回答数:231)			2018年(回答数:155)		
1位	鹿児島県	13.4%	1位	三重県	14.8%
2位	三重県	9.5%	2位	鹿児島県	12.9%
3位	ハワイ	7.4%	3位	ハワイ	9.7%
4位	島根県	6.5%	4位	アメリカ合衆国本土	8.4%
5位	京都府	5.2%	5位	京都府	7.7%

ホテルステイ

2021年(回答数:161)			2018年(回答数:91)		
1位	ハワイ	13.0%	1位	ハワイ	14.3%
2位	沖縄県	11.2%	2位	沖縄県	8.8%
3位	東京都	8.7%	3位	北海道	5.5%
4位	神奈川県	5.0%	4位	神奈川県、静岡県、千葉県、 シンガポール、パリ島	4.4%
5位	京都府	4.3%			

武将観光

2021年(回答数:112)			2018年(回答数:59)		
1位	岐阜県	17.0%	1位	宮城県	10.2%
2位	京都府	13.4%	2位	愛知県、兵庫県	8.5%
3位	熊本県	7.1%			
4位	愛知県	6.3%	4位	岐阜県、栃木県、 長野県、山梨県	6.8%
5位	栃木県、長野県、山梨県	4.5%			

エコツアー

2021年(回答数:84)			2018年(回答数:50)		
1位	沖縄県	10.7%	1位	北海道	16.0%
2位	北海道	9.5%	2位	鹿児島県、東京都	10.0%
3位	鹿児島県	6.0%			
4位	長野県	4.8%	4位	沖縄県、静岡県、 山梨県、ハワイ	6.0%
5位	ハワイ	3.6%			

フォトスポット巡り

2021年(回答数:63)			2021年(回答数:94)		
1位	京都府	11.1%	1位	東京都	13.8%
2位	ハワイ、韓国	9.5%	2位	韓国	9.6%
4位	沖縄県	7.9%	3位	広島県、埼玉県、 静岡県	5.3%
5位	北海道	6.3%			

観光列車旅行

2021年(回答数:218)			2021年(回答数:48)		
1位	九州・沖縄地方	32.1%	1位	北海道	10.4%
2位	北海道	6.0%	2位	千葉県	8.3%
3位	四国地方	5.0%	3位	長崎県、沖縄県	6.3%
4位	スイス、東北地方	3.7%		5位	香川県

(4) 特定の旅行スタイルの経験と参加意向

特定の旅行スタイルに対するこれまでの経験について、「行ったことがある」「知っているが行ったことはない」「知らない」の3つの選択肢で回答してもらった(図I-4-2)。また、特定の旅行スタイルに対する今後の参加意向について、「是非してみたい」「してみたい」「あまりしたくない」「全くしたくない」の4段階で回答してもらった(図I-4-3)。図I-4-4では、年代別の経験率と認知度を、図I-4-5では年代別の参加意向を示している。

特定の旅行スタイルに対する認知と経験、参加意向について、2016年調査と比較できる4項目をみると、「世界遺産旅行」は国内、海外いずれも経験率は上昇する一方で認知度、参加

意向は低下し、2021年は特に30歳未満で「知らない」が3割以上を占めた。「日本の国立公園を訪れる旅行」は、経験率、認知度ともに上昇し、2021年は60歳以上の経験率が約4割と高かった。「着地型旅行」は経験率、認知度ともに減少し、参加意向はほぼ変化が見られなかった。

「Go Toトラベルキャンペーンを利用しての旅行」は、認知率は89.3%と高い一方で、経験率は26.9%にとどまった。

「ナイトツアー」は、経験率は13.4%、認知率は64.6%であった。また、参加意向は56.5%であり、若年層の参加意欲が比較的高かった。

「海外の国立公園を訪れる旅行」は、経験率は10.7%、認知率

図 I -4-2 特定の旅行スタイル 認知と経験

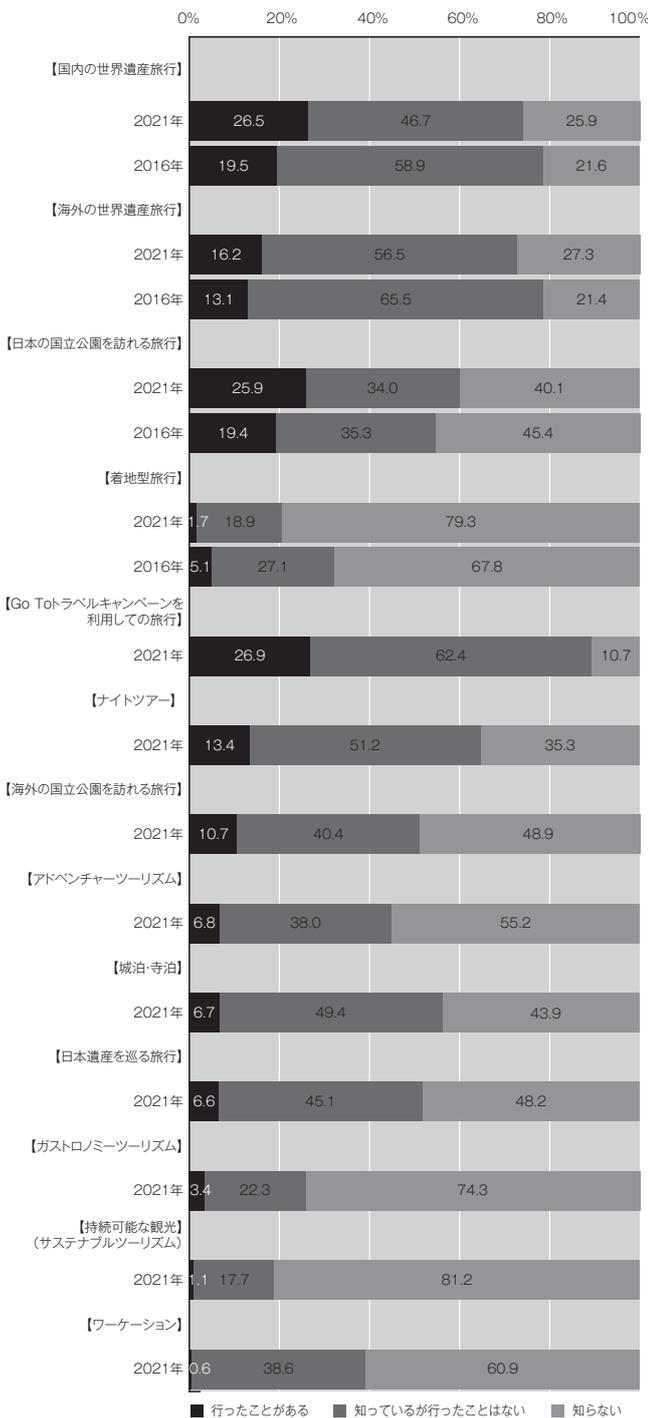
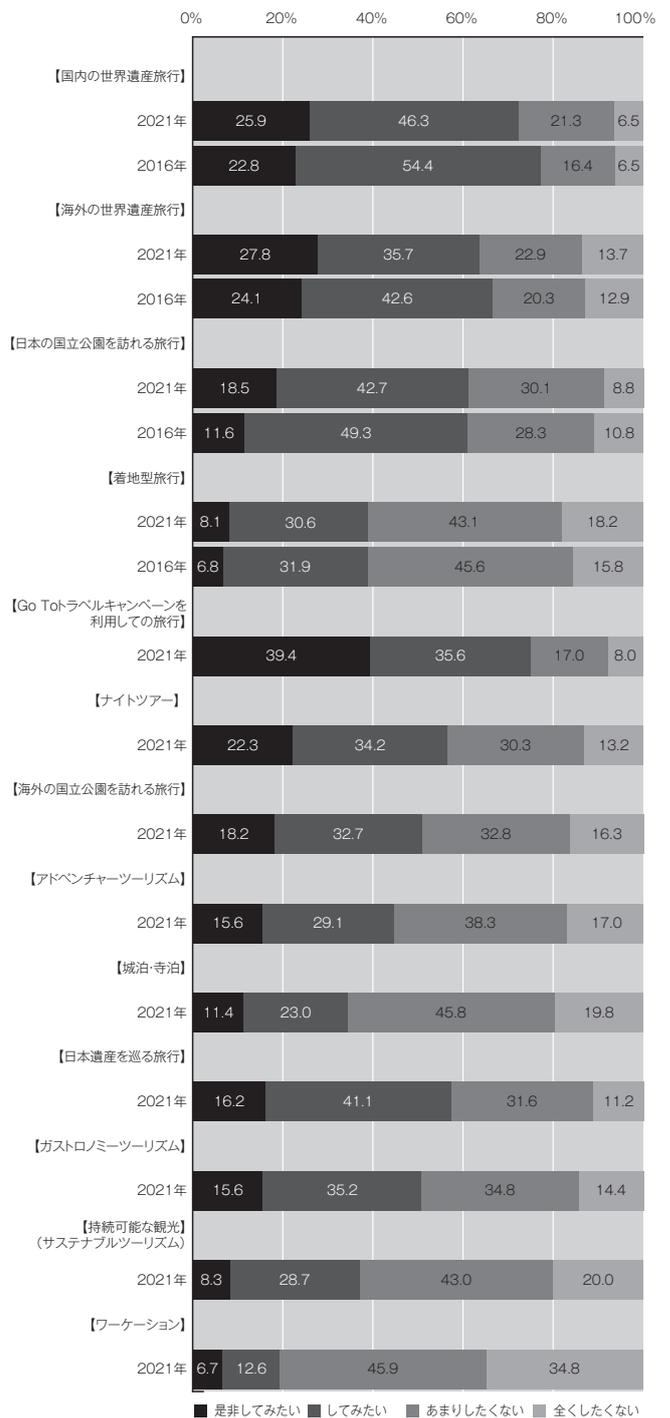


図 I -4-3 特定の旅行スタイル 参加意向



は51.1%、参加意向は50.9%であった。特に18～29歳の認知率が低く、6割以上が「知らない」と答えた。

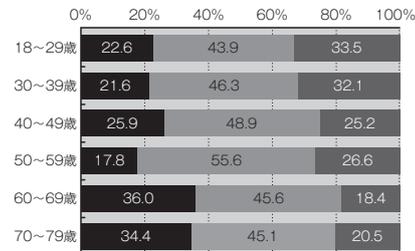
「アドベンチャーツーリズム」は、経験率は6.8%、認知率は44.8%であった。また、参加意向は44.7%であり、60歳以下の参加意欲が比較的高かった。

「城泊・寺泊」は、経験率は6.7%であり、特に60歳以上の高齢層で高かった。また、認知率は56.1%と半数以上となり、参加意向は34.4%となった。

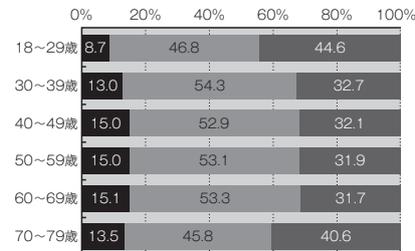
「日本遺産を巡る旅行」は、経験率は6.6%と低いものの、認知率(51.7%)、参加意向(57.3%)はいずれも5割を超えた。認

図 I -4-4 年代別・特定の旅行スタイル 認知と経験

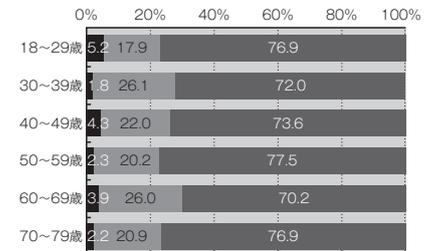
国内の世界遺産旅行



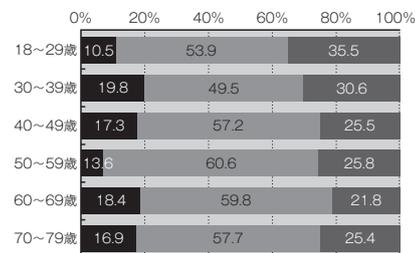
ナイトツアー



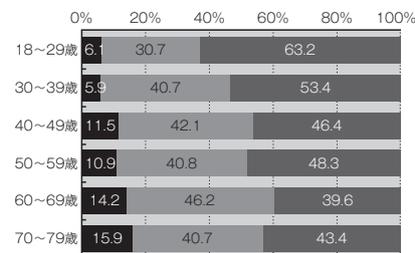
ガストロノミーツーリズム



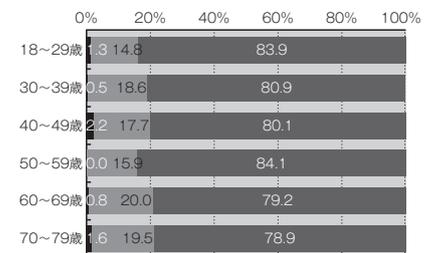
海外の世界遺産旅行



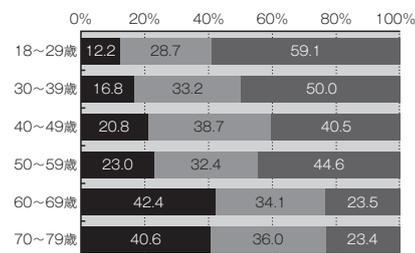
海外の国立公園を訪れる旅行



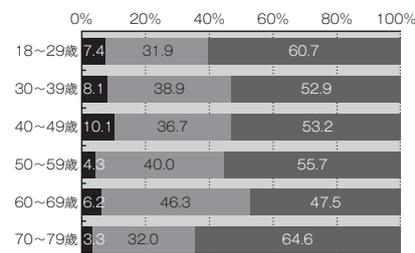
持続可能な観光(サステナブルツーリズム)



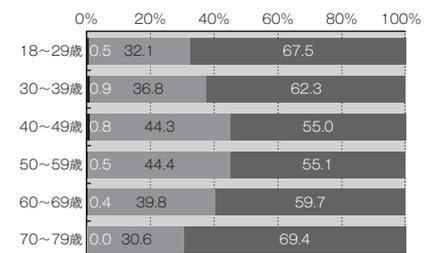
日本の国立公園を訪れる旅行



アドベンチャーツーリズム



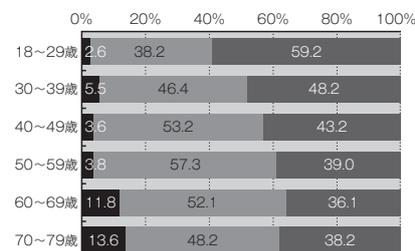
ワーケーション



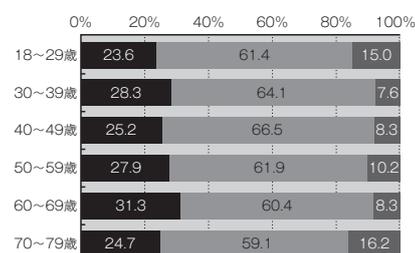
着地型旅行



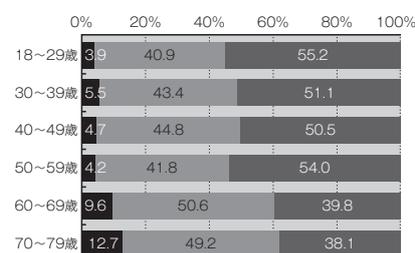
城泊・寺泊



Go Toトラベルキャンペーンを利用したの旅行



日本遺産を巡る旅行



■行ったことがある
■知っているが行ったことはない
■知らない

知率は60～79歳で高かった。

「ガストロノミーツーリズム」は、経験率は3.4%、認知率は25.7%となった。一方で、参加意向は50.8%と半数以上となり、「是非してみたい」は若い年代ほど高かった。

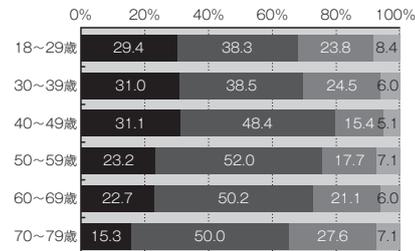
「持続可能な観光(サステナブルツーリズム)」は、「知らない」が81.2%と高く、参加意向は37.0%となった。

「ワーケーション」は、60.9%が「知らない」と回答し、参加意向は19.3%となった。

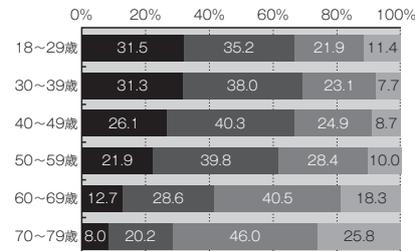
「ワーケーション」は、60.9%が「知らない」と回答し、参加意向は19.3%となった。

図 I -4-5 年代別・特定の旅行スタイル 参加意向

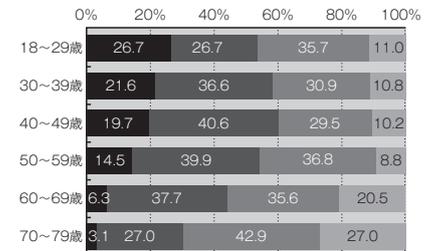
国内の世界遺産旅行



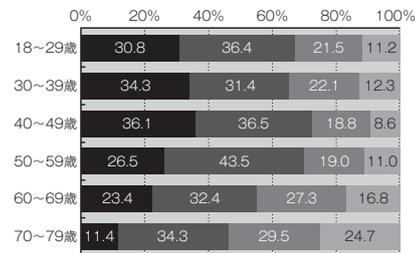
ナイトツアー



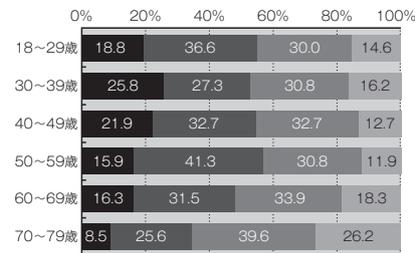
ガストロノミーツーリズム



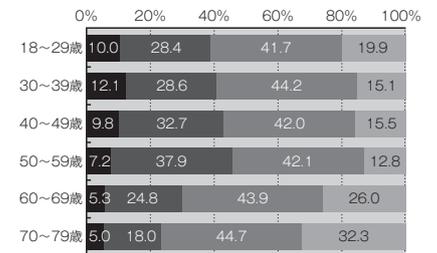
海外の世界遺産旅行



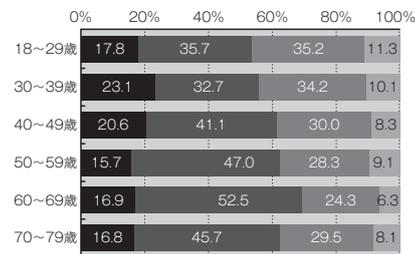
海外の国立公園を訪れる旅行



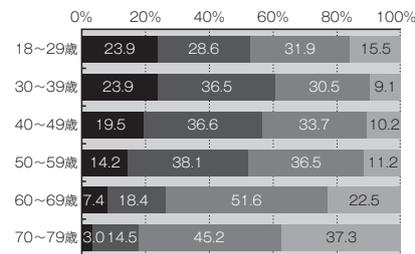
持続可能な観光(サステナブルツーリズム)



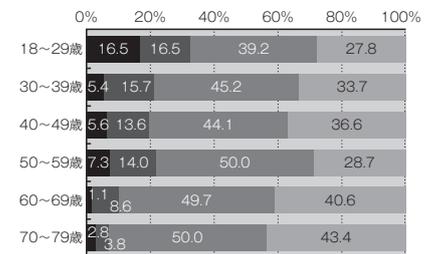
日本の国立公園を訪れる旅行



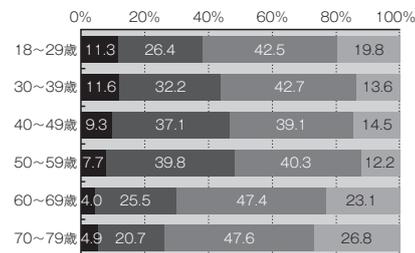
アドベンチャーツーリズム



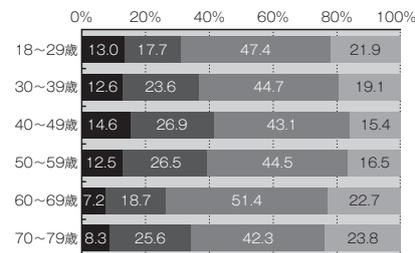
ワーケーション



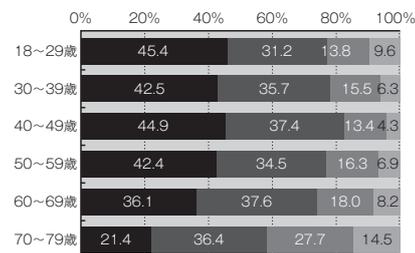
着地型旅行



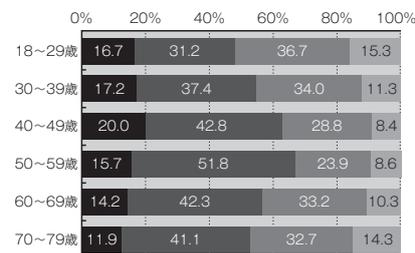
城泊・寺泊



Go To トラベルキャンペーンを利用しての旅行



日本遺産を巡る旅行



■是非してみたい
 ■してみたい
 ■あまりしたくない
 ■全くしたくない

2 旅行の動機

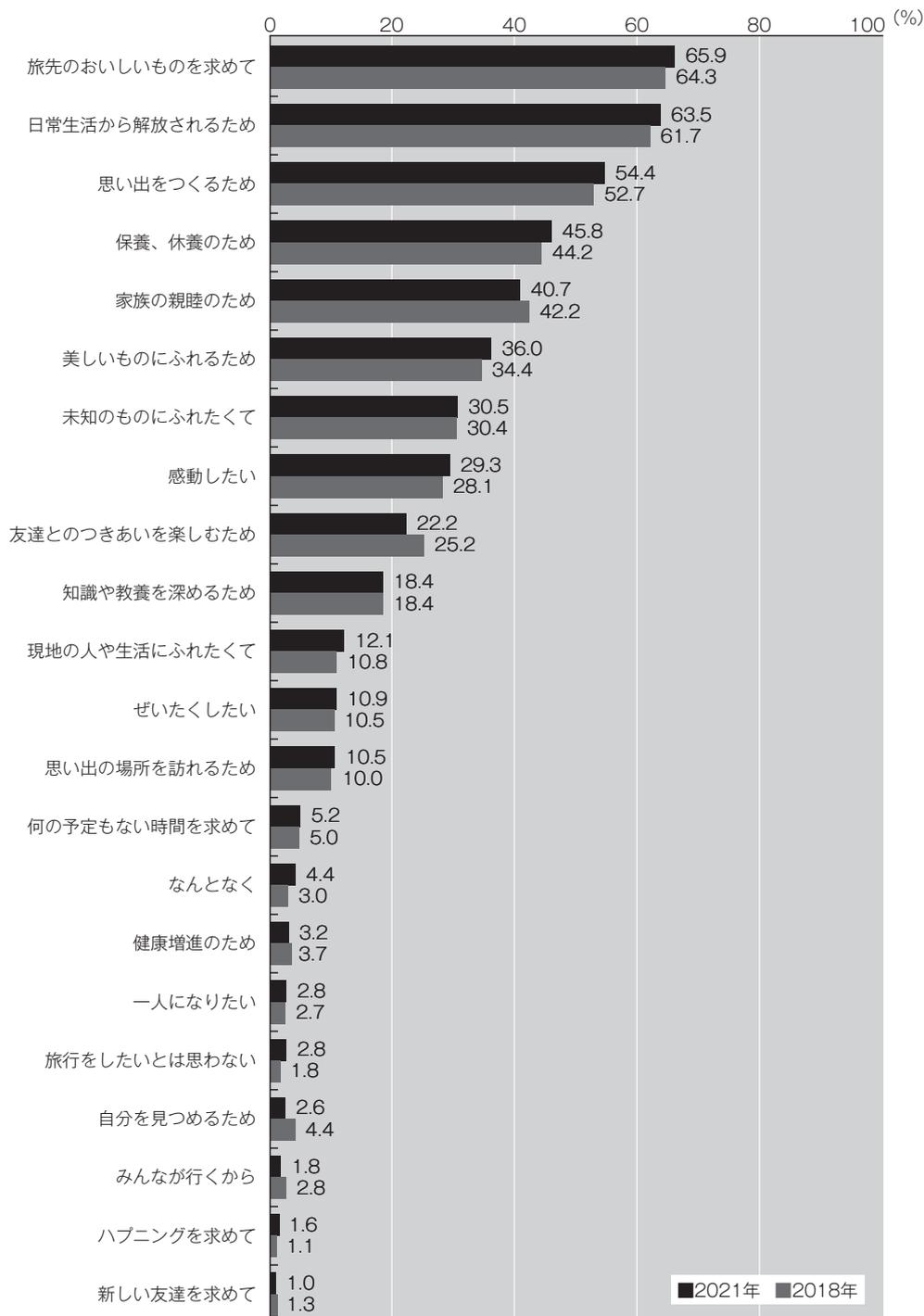
旅行の動機は、「おいしいもの」「日常生活からの解放」

「国内宿泊旅行、海外宿泊旅行をしてみたいと思う動機」として当てはまるものを、あらかじめ用意した選択肢から選んでもらった結果、旅行動機(複数回答)については、「旅先のおいしいものを求めて」が65.9%と最も多く、続いて「日常生活から解放されるため」63.5%、「思い出をつくるため」54.4%、「保養、休養のため」が45.8%となった(図I-4-6)。2018年調査と比

較すると、これらの上位4つの選択肢はやや増加した一方で、「家族の親睦のため」「友達とのつきあいを楽しむため」などは減少した。

上位の動機について、性・年代別に詳しくみると、「旅先のおいしいものを求めて」「日常生活から解放されるため」については、すべての性・年代において上位3位に入っている(表I-4-6)。この他、男性20代、30代では「思い出をつくるため」が1位であること、30代、40代では男女ともに「家族の親睦のため」が比較的多いこと、女性60代、70代、男性70代では「美しいものにふれるため」が比較的上位であることなどの特徴がある。

図 I -4-6 旅行の動機(複数回答)



表I-4-6 性・年代別 旅行の動機(複数回答)

(単位: %)

男性20代

	2021年	2018年	
1位	思い出をつくるため	59.3	48.5 (3位)
2位	日常生活から解放されるため	54.6	51.5 (2位)
3位	旅先のおいしいものを求めて	45.4	60.6 (1位)
4位	友達とのつきあいを楽しむため	39.8	45.5 (4位)
5位	保養、休養のため	38.0	32.3 (7位)
6位	未知のものにふれたくて	26.9	39.4 (5位)
7位	美しいものにふれるため	25.9	33.3 (6位)
8位	家族の親睦のため	21.3	13.1 (10位)
9位	感動したい	18.5	26.3 (8位)
10位	知識や教養を深めるため	13.0	21.2 (9位)

男性30代

	2021年	2018年	
1位	思い出をつくるため	66.7	62.3 (1位)
2位	日常生活から解放されるため	63.5	53.8 (3位)
3位	旅先のおいしいものを求めて	63.5	56.6 (2位)
4位	家族の親睦のため 保養、休養のため	50.0	48.1 (4位) 50.0 (5位)
6位	未知のものにふれたくて	31.0	32.1 (6位)
7位	美しいものにふれるため	26.2	24.5 (7位)
8位	感動したい	25.4	22.6 (8位)
9位	知識や教養を深めるため	21.4	21.7 (9位)
10位	友達とのつきあいを楽しむため	15.1	20.8 (10位)

男性40代

	2021年	2018年	
1位	日常生活から解放されるため	66.2	62.9 (2位)
2位	旅先のおいしいものを求めて	60.9	68.1 (1位)
3位	思い出をつくるため	57.0	62.9 (2位)
4位	家族の親睦のため	53.0	56.0 (4位)
5位	保養、休養のため	39.1	49.1 (5位)
6位	未知のものにふれたくて	26.5	28.4 (6位)
7位	美しいものにふれるため	23.8	22.4 (7位)
8位	感動したい	19.9	22.4 (7位)
9位	知識や教養を深めるため	17.2	17.2 (9位)
10位	友達とのつきあいを楽しむため	11.9	9.5 (12位)

男性50代

	2021年	2018年	
1位	旅先のおいしいものを求めて	61.1	66.3 (2位)
2位	日常生活から解放されるため	59.3	68.3 (1位)
3位	保養、休養のため	59.3	47.1 (5位)
4位	思い出をつくるため	51.3	56.7 (4位)
5位	家族の親睦のため	45.1	59.6 (3位)
6位	未知のものにふれたくて	33.6	30.8 (6位)
7位	美しいものにふれるため	31.0	26.9 (8位)
8位	感動したい	23.0	27.9 (7位)
9位	知識や教養を深めるため	16.8	23.1 (9位)
10位	現地の人や生活にふれたくて	14.2	9.6 (11位)

男性60代

	2021年	2018年	
1位	旅先のおいしいものを求めて	62.2	63.5 (1位)
2位	日常生活から解放されるため	55.1	53.9 (2位)
3位	思い出をつくるため	47.2	33.9 (5位)
4位	保養、休養のため	46.5	45.2 (3位)
5位	家族の親睦のため	40.2	33.9 (5位)
6位	未知のものにふれたくて	34.6	33.9 (5位)
7位	美しいものにふれるため	29.1	40.9 (4位)
8位	感動したい	26.0	28.7 (8位)
9位	知識や教養を深めるため	21.3	20.0 (9位)
10位	友達とのつきあいを楽しむため	11.0	15.7 (10位)

男性70代

	2021年	2018年	
1位	旅先のおいしいものを求めて	60.0	50.7 (1位)
2位	日常生活から解放されるため	49.1	39.7 (3位)
3位	思い出をつくるため	40.9	37.0 (5位)
4位	美しいものにふれるため	37.3	28.8 (7位)
5位	家族の親睦のため	34.5	42.5 (2位)
6位	未知のものにふれたくて 保養、休養のため	33.6	30.1 (6位) 33.6 (3位)
8位	感動したい	29.1	23.3 (10位)
9位	友達とのつきあいを楽しむため	21.8	28.8 (7位)
10位	知識や教養を深めるため	18.2	24.7 (9位)

女性20代

	2021年	2018年	
1位	旅先のおいしいものを求めて	80.8	65.5 (3位)
2位	思い出をつくるため	78.2	72.4 (1位)
3位	日常生活から解放されるため	71.8	70.1 (2位)
4位	美しいものにふれるため	55.1	33.3 (6位)
5位	保養、休養のため	43.6	43.7 (4位)
6位	友達とのつきあいを楽しむため	37.2	33.3 (6位)
7位	未知のものにふれたくて 家族の親睦のため	30.8	25.3 (8位) 30.8 (5位)
9位	感動したい	30.8	24.1 (9位)
10位	ぜいたくしたい	23.1	23.0 (10位)

女性30代

	2021年	2018年	
1位	旅先のおいしいものを求めて	77.5	67.2 (3位)
2位	日常生活から解放されるため	75.7	75.4 (1位)
3位	思い出をつくるため	71.2	70.5 (2位)
4位	家族の親睦のため 保養、休養のため	53.2	45.9 (4位) 53.2 (4位)
6位	美しいものにふれるため	39.6	30.3 (7位)
7位	未知のものにふれたくて	34.2	32.0 (6位)
8位	感動したい	28.8	23.8 (8位)
9位	ぜいたくしたい	23.4	12.3 (11位)
10位	思い出の場所を訪れるため	18.0	11.5 (12位)

女性40代

	2021年	2018年	
1位	日常生活から解放されるため	74.8	69.8 (2位)
2位	思い出をつくるため 旅先のおいしいものを求めて	59.8	65.9 (3位) 59.8 (1位)
4位	家族の親睦のため	56.7	62.0 (4位)
5位	保養、休養のため	45.7	48.1 (5位)
6位	美しいものにふれるため	33.9	34.9 (6位)
7位	感動したい	26.8	32.6 (7位)
8位	未知のものにふれたくて	23.6	29.5 (8位)
9位	知識や教養を深めるため	14.2	14.7 (9位)
10位	友達とのつきあいを楽しむため	13.4	13.2 (10位)

女性50代

	2021年	2018年	
1位	日常生活から解放されるため	69.0	66.7 (2位)
2位	旅先のおいしいものを求めて	68.1	68.4 (1位)
3位	家族の親睦のため	47.4	36.8 (7位)
4位	保養、休養のため	44.8	49.6 (3位)
5位	思い出をつくるため	42.2	42.7 (4位)
6位	美しいものにふれるため	39.7	41.9 (5位)
7位	感動したい	32.8	37.6 (6位)
8位	未知のものにふれたくて	23.3	23.1 (9位)
9位	友達とのつきあいを楽しむため	21.6	26.5 (8位)
10位	知識や教養を深めるため	15.5	20.5 (10位)

女性60代

	2021年	2018年	
1位	旅先のおいしいものを求めて	70.5	67.2 (1位)
2位	日常生活から解放されるため	67.1	66.4 (2位)
3位	美しいものにふれるため	53.7	50.0 (4位)
4位	思い出をつくるため	51.7	41.0 (5位)
5位	保養、休養のため	49.7	51.6 (3位)
6位	家族の親睦のため	38.3	37.7 (6位)
7位	感動したい	35.6	35.2 (8位)
8位	未知のものにふれたくて	34.2	33.6 (9位)
9位	友達とのつきあいを楽しむため	26.8	36.9 (7位)
10位	知識や教養を深めるため	24.2	17.2 (10位)

女性70代

	2021年	2018年	
1位	旅先のおいしいものを求めて	56.5	60.9 (1位)
2位	日常生活から解放されるため	55.6	52.7 (2位)
3位	友達とのつきあいを楽しむため	48.4	44.5 (3位)
4位	美しいものにふれるため	46.0	40.0 (4位)
5位	思い出をつくるため	35.5	34.5 (5位)
6位	保養、休養のため	33.9	33.6 (6位)
7位	家族の親睦のため	30.6	31.8 (7位)
8位	感動したい	30.6	28.2 (8位)
9位	未知のものにふれたくて	27.4	27.3 (9位)
10位	知識や教養を深めるため	20.2	20.9 (10位)

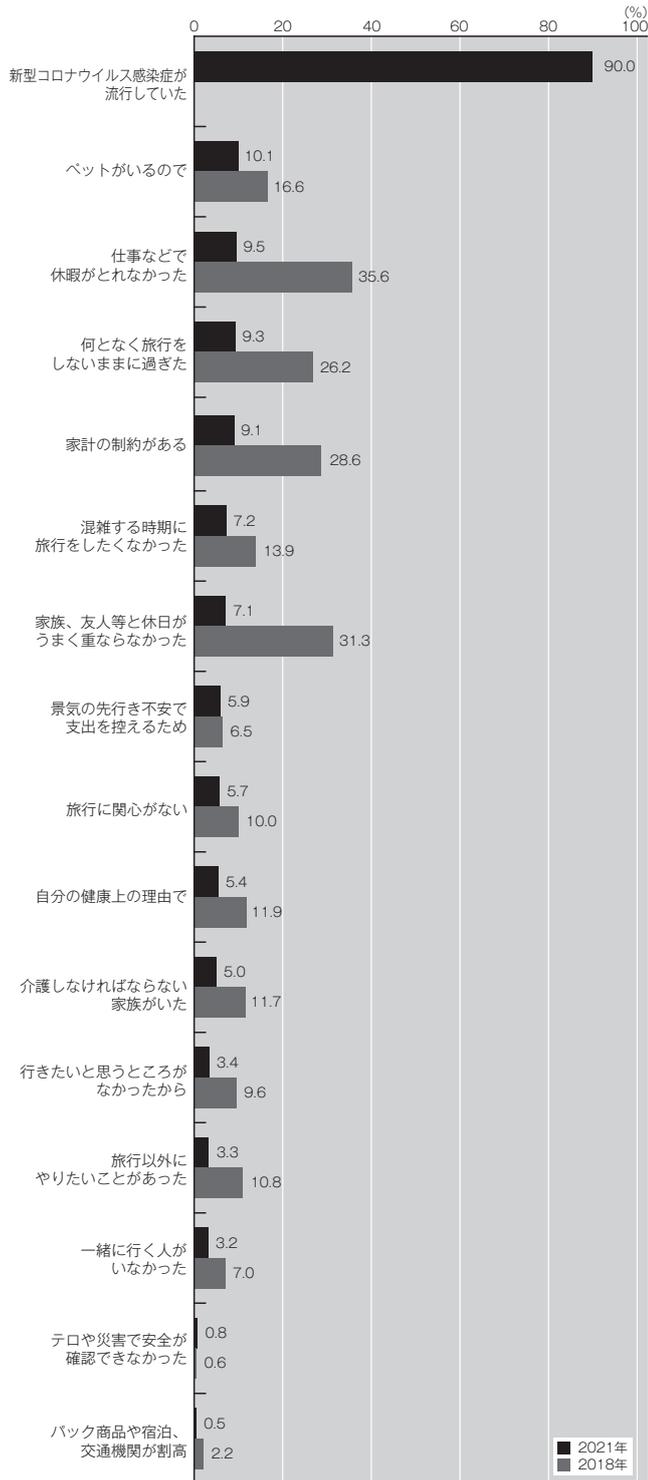
3 旅行の阻害要因

阻害要因は「新型コロナの流行」「ペットがいる」

「2020年1月～12月中に国内または海外旅行に行かなかった人」に「行かなかった」理由として当てはまるものをあらかじめ用意した選択肢から全て選んでもらった。

その結果、旅行の阻害要因（複数回答）は、「新型コロナウイルス感染症が流行していた」が突出して多く90.0%にのぼった。

図 I -4-7 旅行の阻害要因（複数回答）



た。続いて、「ペットがいるので」(10.1%)、「仕事などで休暇がとれなかった」(9.5%)、「何となく旅行をしないままに過ぎた」(9.3%)の順となった(図I-47)。

また、「新型コロナウイルス感染症が流行していた」以外の阻害要因をライフステージ別にみると、未婚の男女は「仕事などで休暇がとれない」が高く、子育て中は男女ともに「家計の制約がある」が高い。一方で、子供なし、子育て後は男女ともに「ペットがいるので」が上位にあがっている(表I-47)。

(安原有紗)

表 I -4-7 ライフステージ別・旅行の阻害要因 (単位：%)

男女・未婚

2021年		2018年		
1位	新型コロナウイルス感染症が流行していた	86.8	1位 仕事などで休暇がとれなかった	35.8
2位	仕事などで休暇がとれなかった	15.3	2位 何となく旅行をしないままに過ぎた	29.2
3位	旅行に関心がない	13.7	3位 家計の制約があるので	22.6

男女・子供なし

2021年		2018年		
1位	新型コロナウイルス感染症が流行していた	87.5	1位 仕事などで休暇がとれなかった	53.1
2位	ペットがいるので	25.0	2位 家計の制約があるので	31.3
3位	家計の制約がある	20.0	3位 家族、友人等と休日が重ならなかった	28.1

男性子育て中

2021年		2018年		
1位	新型コロナウイルス感染症が流行していた	89.5	1位 仕事などで休暇がとれなかった	47.3
2位	家計の制約がある	11.4	2位 家族、友人等と休日が重ならなかった	42.0
3位	家族、友人等と休日がうまく重ならなかった	10.5	3位 家計の制約があるので	35.7

男性子育て後

2021年		2018年		
1位	新型コロナウイルス感染症が流行していた	89.1	1位 仕事などで休暇がとれなかった	27.5
2位	ペットがいるので	20.9	2位 家計の制約があるので	25.0
3位	仕事などで休暇がとれなかった	10.9	3位 何となく旅行をしないままに過ぎた	

女性子育て中

2021年		2018年		
1位	新型コロナウイルス感染症が流行していた	93.3	1位 家族、友人等と休日が重ならなかった	38.1
2位	家計の制約がある	9.6	2位 家計の制約があるので	36.6
3位	何となく旅行をしないままに過ぎた	8.7	3位 仕事などで休暇がとれなかった	32.8

女性子育て後

2021年		2018年		
1位	新型コロナウイルス感染症が流行していた	93.0	1位 何となく旅行をしないままに過ぎた	35.7
2位	ペットがいるので	13.9	2位 家族、友人等と休日が重ならなかった	30.4
3位	介護しなければならない家族がいた	13.3	3位 自分の健康上の理由で	25.0